

8月31日(日)まで開催!

ワット! どうぶつ What? アート展

「子どもと親しめるアート」をテーマに、現代アートの多様な表現をお楽しみいただけます。

①「箱どうぶつをつくってみよう!

～ハコシキワークショップ～

と き 8月16日(土) 午前10時～正午

定 員 30人 (対象は4才以上)

費 用 500円 (材料代)

講 師 オオクラテツヒロさん

※連携企画として県立美術館では、8月17日に「怪獣箱をつくろう～ハコシキワークショップ」を開催します。申し込みは県立美術館へ (☎017-738-3000)

②「アート遠足～動物の作品を中心に市内の

アートをめぐります～」

美術館～官庁街通り～十和田市馬事公苑の遊具作品や彫刻を解説付きで巡ります。市のマイクロバスで移動します。

と き 8月24日(日) 午前9時30分～正午 雨天決行

定 員 30人

費 用 30円 (保険代)

講 師 美術館職員

※①・②のイベントは、事前にお申し込みください。

●中・高校生のための「美術ハローワーク」

美術を学んで仕事をしているスタッフが「進路としてのアート」について相談に応えます。アート仲間をつくる場として参加ください。

と き 8月2日(土)・9日(土) いずれも午後1時30分～3時
定 員 30人

●真夏の夜のアート

8月15日(金)は開館時間を1日限定で午後8時まで延長します。また、カフェコーナーでは、延長開館に合わせてスペシャルメニューを用意します。

・休憩スペースをご利用ください。

美術館の「休憩スペース」は入館券が不要です。官庁街通りの散歩のついでに気軽にお立ち寄りください。カフェコーナー、ミュージアムショップも午後5時30分まで営業しています (ラストオーダーは午後5時)。

・「(仮)街中おもいで写真展」参加店募集

9月13日から「都市の記憶展」の開催に合わせて、関連イベントとして、中心商店街を会場に古い写真を飾る「(仮)街中おもいで写真展」を開催しますので、商店の参加を募集します。

申し込み・問い合わせ先

現代美術館 (☎⑩1127・FAX⑩1138)

安心・安全なまちセーフコミュニティを目指して⑨

作業部会による行動プランを作成します

市では、安心・安全なまちづくりに向けてセーフコミュニティのWHO (世界保健機関) 認証を目指しています。そのためには、「性別や年齢・環境にとらわれないすべての人を対象に、長期にわたる継続的な仕組みがあること」、「危険性の高い年齢層や地域などに焦点を当てた仕組みがあること」が必要となります。

そこで、現在8つのセーフコミュニティ作業部会を設け、部会ごとに具体的な行動プラン (アクションプラン) の案を作成しています。

作業部会の委員は、一般公募による市民やボランティア



行動プランの作成に向けて意見を交わす作業部会の皆さん

セーフコミュニティ作業部会

子ども
(0～19歳)

高齢者
(65歳以上)

自殺

交通事故

防災

暴力
虐待

スポーツ観光

労働

計8部会

のかたを中心に、関係組織、市職員を含め、総勢80人が参加しています。

それぞれの作業部会では、セーフコミュニティ推進の仕組みづくりのために、現状の取り組みや事故、けがのデータを把握し、重点的な課題と対象を定め市民一人ひとりが取り組める内容や、各組織、団体の連携を図り、効果的な方策について討議しています。

話し合われた結果は、9月上旬までに市へ提案し、行動プランに反映していきます。

問い合わせ先 十和田市保健センター (☎⑩1181)